

教職論(幼・小)

科目ナンバリング ESS-101
選択 2単位

呂 小耘

1. 授業の概要(ねらい)

- (1)教職と何か、幼稚園教諭とは何かについて、理解を深めていくことを授業の目的とする。
- (2)教職になるための学び、教職になった後の学びやキャリアの形成にイメージを持てるように、グループのディスカッションやグループワークを行う。お互いの考えを共有しながら、教職への意欲を高めていく。

2. 授業の到達目標

- (1)教職の特徴や意義、幼稚園教諭に求められる役割や資質能力を理解できる
- (2)幼稚園教諭の職務内容、保育の専門家として学び続ける必要性を理解できる
- (3)幼稚園内外の専門家等と連携し、チームとして動くことの重要性を理解できる

3. 成績評価の方法および基準

- (1)授業への参加・授業中の課題:50%
 - (2)学期末試験:50%
- 以上の2点を総合して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

文部科学省 幼稚園教育要領 フレーベル館
内閣府 幼保連携型 認定こども園教育・保育要領 フレーベル館

5. 準備学修の内容

毎回の授業での学びを各自まとめること。

6. その他履修上の注意事項

未来はチームの1人として動くことを意識し、授業内のグループワーク等に積極的に参加してほしい。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 幼稚園教諭になるための学び
- 【第3回】 幼稚園教諭に求められる資質
- 【第4回】 幼稚園教諭に求められる学ぶ姿勢
- 【第5回】 現代の子育てと幼稚園教諭の役割
- 【第6回】 幼稚園教諭の職務内容
- 【第7回】 保育の計画と実践、記録と省察
- 【第8回】 保護者との連携、子育て支援
- 【第9回】 専門家と地域社会との協働
- 【第10回】 幼稚園教諭の協働、同僚性、カンファレンス
- 【第11回】 幼稚園教諭としての学びと研修
- 【第12回】 専門性の発達のキャリア形成
- 【第13回】 現代の保育の課題と幼稚園教諭の仕事(1)
- 【第14回】 現代の保育の課題と幼稚園教諭の仕事(2)
- 【第15回】 まとめとテスト